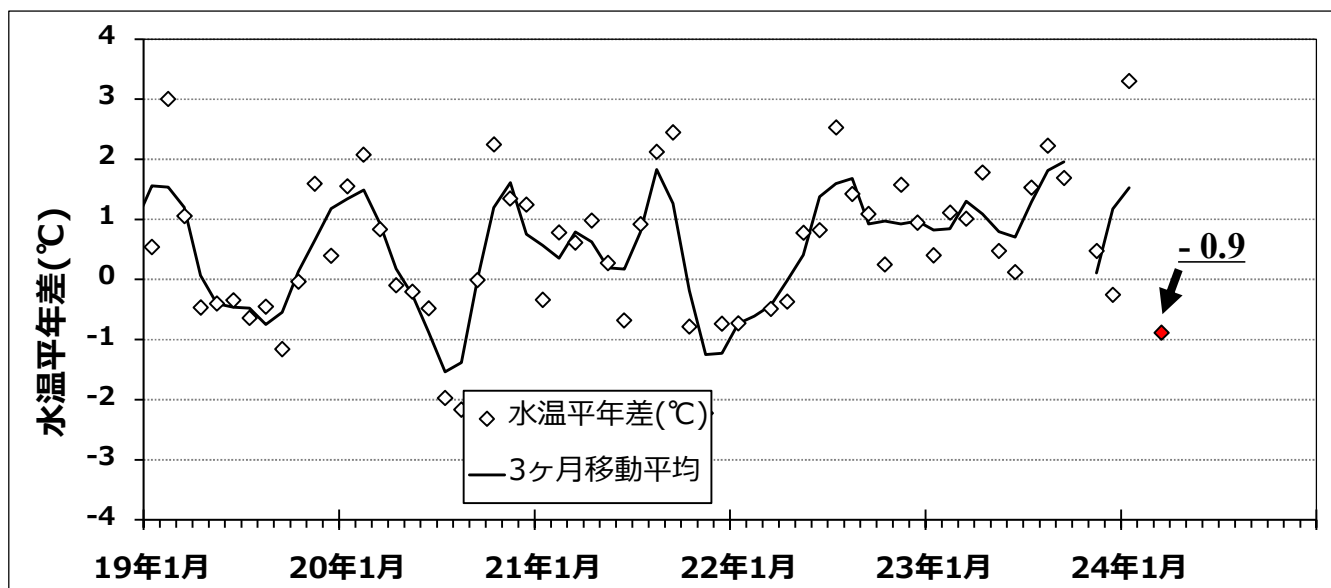


【水温の変動】

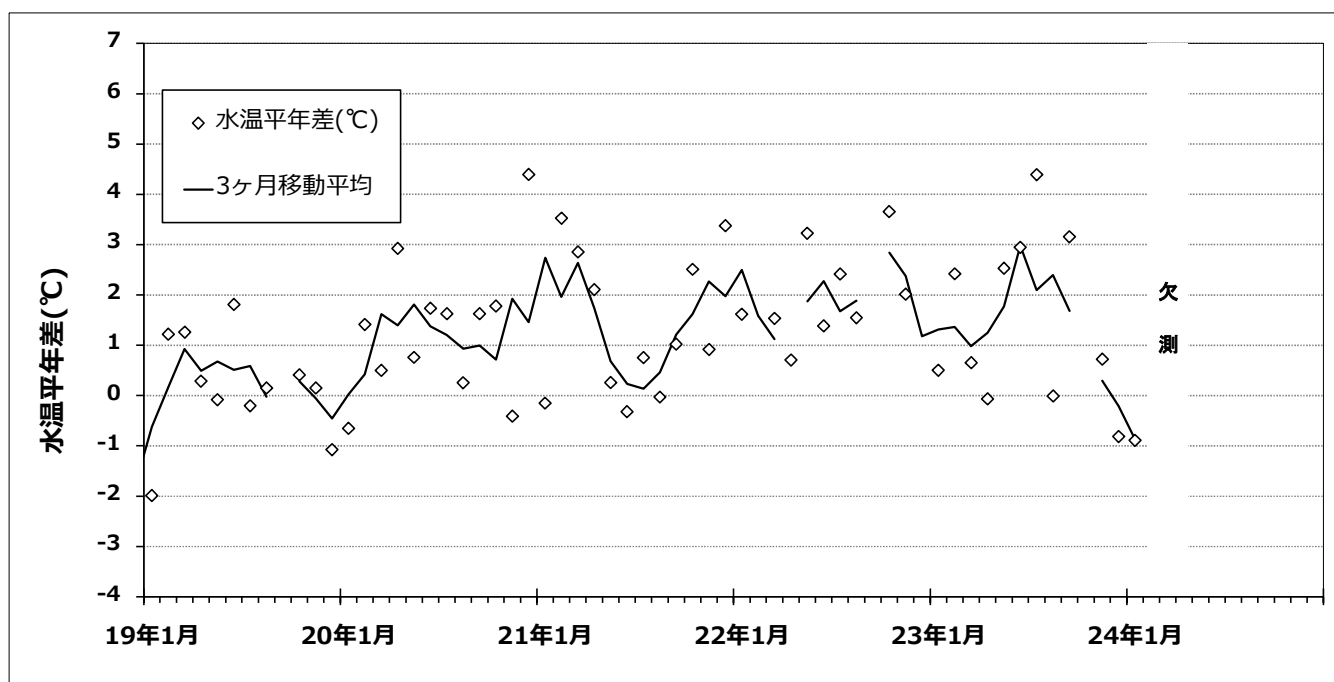
3月4、5日に、調査船海幸丸により渥美外海の観測を実施しました。湾口部の表層水温は平年差 -0.9°C となっていました。なお、沖合域は荒天のため欠測です。

3月4日の人工衛星画像によると、黒潮は御前崎沖北緯31度付近から石廊崎沖北緯34度付近を通過するA型流路となっています。渥美外海沖合の表層水温は、黒潮系暖水が東から波及し、高温傾向となっています。

湾口部表層（A1）における水温平年差の変動



沖合域水深200m（A4, A12, A19の平均）における水温平年差の変動



※水温平年差は過去10年平均値との差

【渥美外海の海況】

水温の水平分布図によると、黒潮系暖水は、沖合南東から渥美外海沿岸域へ波及しており、県境付近まではごく沿岸近くまで達しています。鉛直断面図によると、暖水は沖合の水深 100m まで一様に分布しています。また、クロロフィル a 濃度は、A10 付近にピークがみられます。

水温の水平分布図と水温, 塩分, 密度, クロロフィル a 濃度の鉛直断面図

